

■目的

APSB23-40, APSB23-41、APSB23-47として対応された脆弱性に対するアップデート適用

■目的詳細

ManageOZ03で利用しているミドルウェアの「ColdFusion2021」で発覚した脆弱性に対して、2023年7月19日(米国時間)にアップデートがリリースされました。緊急度が非常に高い内容であるため適用を推奨することいたしました。

■実施内容

ColdFusion 2021 Update9 の適用

■実施対象

ColdFusion2021をご利用のお客様

※ColdFusionのアップデート適用状況により手順が異なりますご注意ください。

■事前準備

ColdFusion Administrator画面

(<http://127.0.0.1:8500/CFIDE/administrator/index.cfm>)

もしくはデスクトップにあるAdministratorのアイコンをクリックし、ログインします。

①ColdFusionのUpdate/バージョン確認

サーバー更新>インストール済みアップデートから Update XX の部分を確認します。

⇒●Update1 のお客様は、接続コネクタのアップグレードが必要になります。

●Update2~8 のお客様は、接続コネクタのアップグレードが不要です。

②ColdFusionのエディション確認

システム情報>サーバー詳細から エディション(Standard/Enterprise)を確認します。

Enterpriseをご利用の場合、複数インスタンス管理をされている可能性が高いため、作業内容はインスタンス毎の適用作業が必要になります。

③ColdFusionのインストールフォルダ確認

下記フォルダが存在しない場合は、セットアップ時の資料をご確認ください。

C:\ColdFusion2021\cfusion\bin

■手順参考情報

サムライズ社のUpdate情報

<https://cfassociates.samuraiz.co.jp/index.cfm/faq/coldfusion2021/cf2021-update-9/>

1. ColdFusion2021 Update9 を適用します。

①ColdFusion Administrator画面

(<http://127.0.0.1:8500/CFIDE/administrator/index.cfm>)にログインします。

②メニュー内の「サーバー更新」をクリックします。

③「使用できるアップデート」タブにて、「アップデートを確認」をクリックします。

④「ColdFusion 2021 Update 9 330148」を確認いただき、「ダウンロードとインストール」をクリックします。

⑤インストールが開始後、「インストールの間は、ColdFusionサーバーは停止されて再起動されます。」のメッセージが表示されましたら、「続行」をクリックします。

⑥インストール中は、④で確認した画面にて進捗情報が表示されます。

⑦ColdFusionサーバーの再起動に関するメッセージが表示されましたら、「OK」をクリックします。

⑧画面右上からログアウトします。

⑨ColdFusionサーバー起動後、ColdFusion Administrator画面から再度ログインします。

※起動までには多少時間かかる場合がございます。

⑩②③を再度実施後、アップデートが表示されないことを確認します。

⑪「インストール済みアップデート」タブにて、「ColdFusion 2021 Update 9」が表示されていることを確認し

ます。

★手動適用手順(上記手順にてUpdate9が適用できない場合)

手順が少々複雑になっておりますので、お手数ではございますがManageサポートまでご連絡ください。